

○議長（小林哲雄）

ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、これより平成27年第1回開成町議会定例会3月会議第6日目の会議を開きます。

早速本日の日程に入ります。

午後 1時30分 開議

○議長（小林哲雄）

日程第1 議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算から日程第7 議案第30号 平成27年度開成町水道事業会計予算までを一括議題とします。

本件に関しましては、予算特別委員会で審査を終了し、報告書が提出されておりますので、委員長に報告を求めます。

井上委員長。

○11番（井上宜久）

どうも皆さんこんにちは。それでは、報告書を読み上げて、開成町議会会議規則40条の規定により報告とさせていただきます。

平成27年3月12日開成町議会議長、小林哲雄様。

平成27年度、予算特別委員会委員長、井上宜久。

付託議案審査の結果についての報告です。

本委員会に付託された議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算から議案第30号 平成27年度開成町水道事業会計予算までの7議案の審査の結果、次のとおり決定しましたので、開成町議会会議規則第75条の規定により報告します。

記、一つ、審査結果。議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算賛成多数により可決。

議案第25号 平成27年度開成町国民健康保険特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第27号 平成27年度開成町介護保険事業特別会計予算、賛成多数により可決。

議案第28号 平成27年度開成町給食事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第29号 平成27年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第30号 平成27年度開成町水道事業会計予算、全員賛成により可決。

2、審査の結果。本特別委員会に付託された7議案について、平成27年3月10日及び3月11日にかけて、各議案に対する詳細質疑を行い、平成27年3月12日に委員会として採決を行いました。

採決の結果は審査結果のとおりですが、一般会計予算につきまして、議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算に対する附帯決議案が鈴木庄市委員から提出され、採決の結果、賛成多数により決議されましたので、議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算に対する附帯決議として、当予算委員会より別紙のとおり報告します。

別紙をご覧ください。

議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算に対する附帯決議。

平成27年度開成町一般会計予算の執行に当たり、下記の事項について、慎重に附帯をすることを強く求める。

記、駅東口民間施設借り上げによる地域集会施設、駅前連絡所、子育て支援センターの設置について。

本事業については、駅東口地域集会施設賃借料として、140万4,000円、開成駅東口駅前連絡所賃借料として、14万1,000円、支援センター賃借料として56万2,000円にあわせ、備品購入費、プロポーザル審査報償費が計上されており、加えて平成28年度から平成47年度までの開成駅東口公共施設等賃借料1億6,777万8,000円、及びパレットガーデン自治会地域集会施設賃借料、1億6,707万6,000円の債務負担行為が計上されている。

これらの施設の必要性は、当委員会としても認識しているところではあるが、施設の賃借期間が長期にわたることから賃借料の総額が大きいものになるため、この期間を通じての各施設の利用がそれに見合うものであることの見きわめが議会としても必要である。施設賃借契約の締結は、議会に対して各施設の運用方法、利用見込み等の十分な説明と了解を得た上で行うこととされたい。

以上、決議する。

平成27年3月13日、平成27年度予算特別委員会。

2ページ目にお戻りください。

なお、平成27年度予算の執行及び事業の実施に当たっては、次の事項について特に留意されるべきであるとの意見が出されましたので、あわせて報告いたします。

一つ、南部地区土地区画整理事業により、整備される工業用地への企業誘致について。南部地区土地区画整理事業によって、約26.8ヘクタールの整備が完了しようとしており、5月10日には開成みなみ地区の誕生を記念するオープニングイベントも計画されている。しかしながら、この事業による工業専用区域、約2ヘクタールへの企業誘致については、その結果が出ていない状況である。優良企業の立地は、今後のまちづくりの財源確保に大きく貢献するものと期待されることから、企業誘致の取り組みをより一層強化すること。

二つ、町内巡回バスの運用について。町内巡回バス運行业務を、町社会福祉協議会への委託事業として、4月からは1日2便、6月からは1日4便を平日に運行して、コース等の妥当性を検証するとしている。町内巡回バスは、その実現を多くの町民が待ち望んでおり、利用者の声を十分に反映した検証を行うこと。

三つ、小水力発電設備の運用について。平成26年度において武永田用水路に設置された小水力発電装置については、騒音被害や設置された水路への転落事故に対する危険性を調査し、必要な防止策を講ずること。

四つ、商工振興事業基金の活用について。商工振興事業基金については、創設の経緯を認識し、その活用にあたっては町商工振興会と事前に協議を行うこと。

以上です。

○議長（小林哲雄）

お諮りします。本委員長報告については、質疑を省略したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」という者多数)

○議長(小林哲雄)

ご異議なしと認めます。本一括議題については、議事の都合上分割して討論、採決を行います。

議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算について、討論を行います。原案に反対者の発言を許します。反対討論のある方はどうぞ。

2番、高橋久志議員。

○2番(高橋久志)

2番議員、高橋久志です。私は、平成27年度開成町一般会計予算に反対の立場で討論を行います。

円安による物価上昇、非正規雇用で働く人は増え続け、実質所得は減り続けており、町民のくらしは大変な状況になっています。消費税増税は、町民生活や町内景気に深刻な影響を与えております。消費税増税のうち、町には一定の割合で税収は入るものの支出増は約4,000万円にもなります。町民の暮らしを守るためにも消費税増税に反対するものであります。国の押し付けによる介護保険制度の改悪は承服できません。4月1日から第6期の介護保険料を改定し、月額850円、年額では1万200円の値上げ、値上げ率は19.8%にもなります。大幅値上げを抑えるための一般会計からの繰り入れ等の施策が不十分であり反対であります。今こそ、自治体本来の役割である「住民の安全、健康及び福祉を守る」ことの実践が求められております。まちづくりの政策等のチェックや身の丈にあった行財政運営の検証や町独自の住民負担軽減策への予算対応策が不十分であります。

町税は26億7,000万円余で、前年度対比2.7%の増となっております。個人町民税は10億円余で前年度対比0.3%の減、法人町民税は前年度対比16.5%の増で、1億1,000万円余となっている。税制改正もあり今後も厳しい課題になることが予想されます。町税の主力である固定資産税は14億2,000万円余で前年度対比3.9%の増となっているところであります。

財政力指数が単年度推計で1.0以下になるため、国からの地方交付税は2億3,000万円を見込んでいるところであります。

財源不足を補う為に、財政調整基金の取り崩し等で1億3,000万円余を繰り入れております。町債は臨時財政対策債3億円、グリーンリサイクルセンター整備事業債等を加え、約4億円としているところであります。

平成27年度末の借金残高は一般会計で56億9,000万円余、下水道28億円余、水道企業会計10億円余。全会計では95億円余で前年度より減となっておりますが、当初予算総額91億7,000万円余を上回る借金となっており、町民一人当たりでは約56万円となるところでございます。行財政運営等をしっかりと検証し、地方債の発行を減らすことが求められております。

町制施行60周年記念事業800万円が計上されておりますが、減額した事業にすべきであります。平成26年度での川崎競馬記念レースの実施に苦情がありました。今回、27年度に引き続いておりますけれども、大相撲魁聖関応援ツアーの開催は町民の理解が得られません。

駅東口の小田急不動産(株)所有の民間ビルの2階・3階部分を賃貸借してパレットガーデン自治会地域集会施設、公共施設としての駅前連絡所・子育て支援センター設置の見直しを求めます。施設の必要性は認めますけれども、20年間の定期賃借料合計で約3億3,000万円にもなり、高額な面と賃借料の期間も長い点がございます。パレットガーデン自治会地域集会施設をどうしても賃貸借でやるならば、パレットガーデンのマンション建設業者であります小田急不動産株式会社からの大分の支援があってこそだと私は考えております。駅東口近くにあるコミュニティ施設用の町有地を活用することや子育て支援センターは分散化せずに子育て関係の事業を集約して、松ノ木河原の町有地に設置すべきであります。

重度障害者医療費助成事業費、福祉タクシー券助成や自動車燃料費助成に年齢や所得制限をしており、障害者福祉施策の後退であり納得できません。

学校給食は教育の一部であります。食物アレルギー対策や災害時の対応の面等で開成南小・開成小学校の学校給食調理業務の民間委託に反対であります。

グリーンリサイクルセンター施設等の購入はPFI方式の反省を受けとめた事業展開が求められておりますが、指定管理制度などで不十分さが見受けられます。

自治会交付金の3割カットの見直しがされておられません。自治会運営推進事業費を増額すべきであります。

小児医療費助成制度では、通院費用の無料化対象を小学6年生までに拡充したことは評価いたしますが、所得制限を撤廃すべきであります。

小水力発電設備(開放型らせん水車)の騒音・安全対策が不備である。早急に対応が求められます。

保健予防事業で後期高齢者を対象にした人間ドック費用の2万円の助成、町内巡回バスの実験運行等は評価するけれども、予算を見たときに、住民本位の行財政運営や暮らしを守る施策が不十分と申し上げて、私の反対討論といたします。

○議長(小林哲雄)

次に、原案に賛成の方の発言を許します。賛成討論のある方、どうぞ。

6番、鈴木庄市議員。

○6番(鈴木庄市)

賛成討論、平成27年3月、議案第24号 平成27年度一般会計予算について賛成の立場から討論を行います。

昨年の暮れ、第3次安倍内閣が発足し、「アベノミクスの成功を確かなものとしていくことが最大の課題であり、さらに進化させていきたい」と述べています。

しかし、消費増税導入後「アベノミクス効果」は、いまだ末端には届かず、日本経済の冷え込みが続く中での予算編成に当たって、困難な編成だったことが推測されており

ます。

内閣府が発表したGDP改定値では、2014年実質成長率がマイナスに修正されるという報道があり、ますます景気低迷が長期化することが見込まれる昨今、県税と市町村税の動向として、増収が見込まれるのは、神奈川県と開成町を含む11市町村で、23団体は減収となっております。

このような中、開成町は南部地区の土地区画整理事業がおおむね完了し、使用収益が開始されたことにより、固定資産税の大幅な増収を見込む予算となりました。

一般会計予算の総額は、50億3,699万1,000円で、前年度に比べ1.5%7,216万2,000円の増となりました。

五つの特別会計の総額は、37億2,817万円、前年度比10.4%の伸びとなっております。

収入予算の約8%を占める町債の総額は、4億60万円、前年対比2,590万円の微増にとどめ、地方交付税に密接に関連する臨時財政対策債は、2,000万円減額して3億円とするなど、次世代の負担の軽減を図るための苦心のあらわれが見ることができます。

主な事業の内容は、町民主体の自治と協働を進めるまちとしてこれまで以上に、町民、自治会、企業などの多様な担い手との協働のまちづくりを進めるとしております。

未来を担う子どもたちを育むまちとして、次代の社会を担う子どもたちを安心して生み育てられるように、良好な生活環境を提供し、子育て支援を推進するため、出産や育児の環境づくりとして、妊娠中から乳幼児までの一貫した母子保健サービスを提供することや、子育てに関する不安や悩みを解消できるよう、講習を実施するとしています。

特に、小児医療費助成事業として、通院費用の無料対象を小学6年生まで拡充し、子育て世代の負担の軽減を図ったことは評価できます。

また、新たな試みとして、子どもたちが、自由に思いのまま遊ぶことができる場所を提供する「プレイパーク（冒険遊び場）事業」を、さらに、開成小学校の運動場を改修し、低学年棟の前には人工芝を植えるとしています。

子どもたちがのびのびと活動し、町内に子どもたちの元気な声が響き渡る、そんな姿が今から目に浮かびます。

健康を育み町民がいきいきと暮らせるまちとして、日本一健康な町を目指し、健康づくりや保健予防の事業に取り組むとしています。

高血圧予防を中心に、「1日1回は血圧を測ろう」をスローガンに、「プラス・テン」運動、「健康づくりdeポイントラリー」事業を継続すること、新たに減塩対策に重点的に取り組むなどとしています。

また、胃がんの早期発見や予防のため、5歳刻みでリスク検診を引き続き実施するとしています。

平成27年度から、第6期の「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」がスタートすることにあわせ、高齢者が安心して暮らすことができるよう、体制整備に努めるとあります。

また、チャレンジデーの実施や、60周年記念事業として町民体育祭を復活させるなど、町民の健康増進を図るとしてしています。

安全で安心して暮らせるまちでは、消防団員に防塵マスクやLEDヘッドライトを支給して、装備の充実を図ることとしてしています。

また、広域避難所である、開成小学校と文命中学校に太陽光発電設備を設置し、災害時の拠点の整備を図るとしてしています。

交通安全意識の向上を図るため、引き続き小学4年生に自転車運転免許証を交付するとしてしています。

自然が豊かで環境に配慮するまちでは、グリーンリサイクルセンターの施設を購入し、新たな管理運営体制で安定稼働を確保し、資源循環型社会の構築を確実に進めることとしてしています。

また、電力使用の効率化が可能となる家庭内のエネルギー管理システムであるHEMS（ヘムス）を導入する町民に対して、設置費の補助を行うとしてしています。

都市の機能と景観が調和するまちでは、足柄紫水大橋、開成中央通り線の開通により、開成駅の利用者の増加に対応するため、駅東口ロータリーの改修を行い、安全面の確保に努めるとしてしています。

また、和田河原開成大井線の源治橋の架け替えに着手するとしてしています。このほかにも、路面性状調査の結果に基づき、町内の道路の維持補修を行うなど、安全面にも考慮するとしてしています。

個性豊かな産業と文化を育成するまちでは、農業者が、食品加工や流通・販売などの他産業と連動し、新たな産業を創出するなど、引き続き農業の6次産業化に取り組むとしてしています。

瀬戸屋敷を中心とした北部地域を交流・観光の拠点とする整備を進めるため、「瀬戸屋敷周辺整備基本設計」を実施し、地域の活性化や地場産業の発展を図るとしてしています。

効率的な自治体経営を進めるまちでは、魅力ある地域づくりに不可欠な職員の資質の向上のための研修を実施するとしてしています。

また、行政機能の充実や災害時の防災拠点機能を維持するため、庁舎整備基本設計を実施するとしてしています。

さらに、機構改革を行い、子育て支援に関する業務を一元化し、より一層子ども子育て施策の充実を図るとしてしています。

全ての町民が、豊かな自然の中で、健康で潤いに満ちた幸福な生涯を送ることができる社会を実現するため、「開物成務」の精神でまちづくりに邁進する「将来を担う子ども・子育て応援予算」であると考えています。

以上の取り組みを高く評価し、平成27年度の各種の取り組みが円滑に遂行されることを希望し、賛成討論とします。

以上です。

○議長（小林哲雄）

ほかに討論ございますか。反対討論の発言を許可します。

1 番、菊川敬人君。

○ 1 番（菊川敬人）

1 番、菊川です。議案第 2 4 号 平成 2 7 年度一般会計予算案について反対の立場で討論をいたします。

平成 2 7 年度一般会計予算案は、南部地区使用収益開始に伴い 7, 2 1 6 万 2, 0 0 0 円増額の 5 0 億 3, 6 9 9 万 1, 0 0 0 円で、2 6 年度より 7, 2 1 6 万 2, 0 0 0 円の増額となっています。

歳入では、個人町民税は、ほぼ前年度並みとし、法人町民税を 1, 5 7 5 万円増と見込んでいます。また、地方消費税交付金は、2 6 年 4 月の消費税引き上げの影響を受けて 6, 5 0 0 万円の増額を見込んでいます。法人町民税・固定資産税など実質的税収の伸びは見込めるものとしております。

このような中、子ども子育て支援事業では、小児医療費の拡充については、昨年未までは子どもの数が増えている状況から実施しない、国の施策で行うものとしていましたが、一転、小学校 6 年生までを所得制限しながらも拡充したことは評価に値します。

一方、G R C は指定管理者制度については、幅広く公募を図った上で、過去の経営状況に鑑み、経営方針と事業に対する多角的視野からの先見性や熱意をくみ取った選定方法に欠けていると思える中、指定管理者として発進しようとしている。

駅東口民間ビルを借り上げ、パレットガーデン集会所及び子育て親子の交流と相談の場としての子育て支援センターや証明書の交付を目的とした、駅前連絡所の設置へ向けた予算として、集会施設賃借料 2 カ月分 1 4 0 万 4, 0 0 0 円、駅前連絡所 1 カ月分 1 4 万 1, 0 0 0 円、子育て支援センター賃借料 1 カ月分 5 6 万 2, 0 0 0 円及び備品購入が計上されている。パレットガーデン集会所の必要性については理解するが、町が借り上げしても直営ではなく民間へ一括委託する子育て支援センターは民間ビル借り上げありきである。これらについてどこまで詳細な検討がされたのか疑念が生じ納得できない。今後の公募・委託については注視していく必要があると思う。そしてこれらのことを実施するために、今後 2 0 年間の債務負担行為となり 3 億 3, 4 8 5 万 4, 0 0 0 円が必要となることを見込んだ予算編成であるために予算圧縮へ向けた手法を考慮すべきである。

また、庁舎整備事業費 2, 4 0 4 万 7, 0 0 0 円については、現庁舎建設後 4 5 年が経過して、老朽化が進み、雨漏れの発生や各窓口の手狭さについては十分理解するところではありますが、しかし、社会全体では、景気回復が進んでいないことや、町の自主財源では 2. 7 % の伸びを見込んで 5 3. 1 % としながらも、依然として町債額は 4 億円以上となっている。

2 0 1 8 年の共用を予定した建設計画を進めることは、2 0 2 0 年東京オリンピックの建設と相まって、資材の高騰は避けられないものと認識すべきである。現状では、建設費用を 1 8 億 2, 4 0 0 万円とした報道がされているが、着工時には整備基金額の不足により町債がさらに膨らむことが懸念されるため、必要最小限の計画とすべきであり再検討を要するものである。

近年、各自治体においては、骨格予算を編成し、縮減を図るために箱物の建設は控える傾向にあり、むしろ望まれることは、今後の高齢化率向上へ向けた、居宅介護・通所介護などの福祉施策についてさらに支援の拡充を図るとともに、安全・防災面においても支援の輪を広げていくべきである。

以上のようなことから、平成27年度一般会計予算はさらに縮減するべきとの考えから本議案に対し反対します。

○議長（小林哲雄）

ほかに討論ございますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ほかに討論はないようですので、以上で討論を終了いたします。

採決を行います。本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立多数によって、可決いたしました。

議案第25号 平成27年度開成町国民健康保険特別会計予算について討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

討論はないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第25号 平成27年度開成町国民健康保険特別会計予算について、委員長報告のとおり決定することに、賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。

議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計予算について、討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

討論はないようですので、採決を行います。本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）



お座りください。起立全員によって、可決いたしました。

議案第 27 号 平成 27 年度開成町介護保険事業特別会計予算について、討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長 (小林哲雄)

討論はないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第 27 号 平成 27 年度開成町介護保険事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決定することに、賛成の方の起立を求めます。

(起立多数)

○議長 (小林哲雄)

お座りください。起立多数によって、可決いたしました。

議案第 28 号 平成 27 年度開成町給食事業特別会計予算について、討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長 (小林哲雄)

討論はないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第 28 号 平成 27 年度開成町給食事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長 (小林哲雄)

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。

議案第 29 号 平成 27 年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算について、討論を行います。討論のある方はいらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長 (小林哲雄)

討論はないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第 29 号 平成 27 年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決定することに、賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長 (小林哲雄)

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。

議案第 30 号 平成 27 年度水道事業会計予算について、討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長 (小林哲雄)

討論はないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は、可決であります。

議案第30号 平成27年度開成町水道事業会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。

以上で議案第24号 平成27年度開成町一般会計予算から議案第30号 平成27年度開成町水道事業会計予算までの審議を終了いたします。